

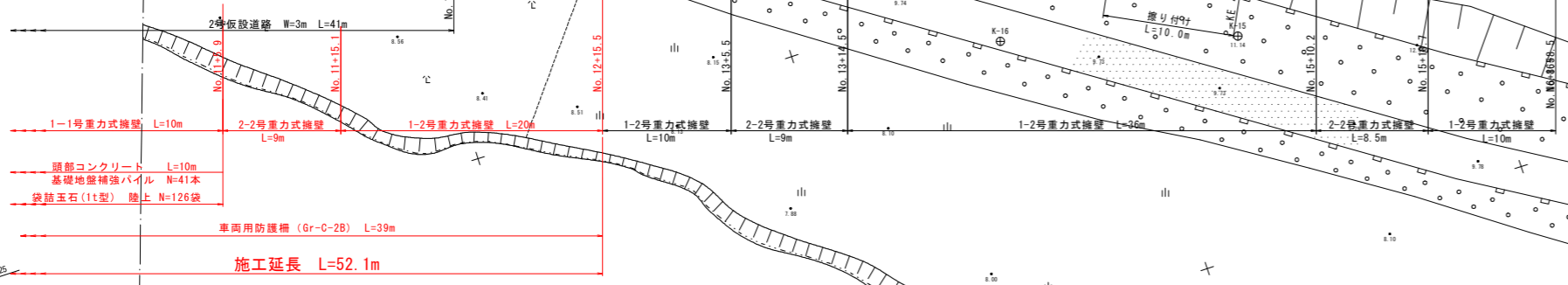
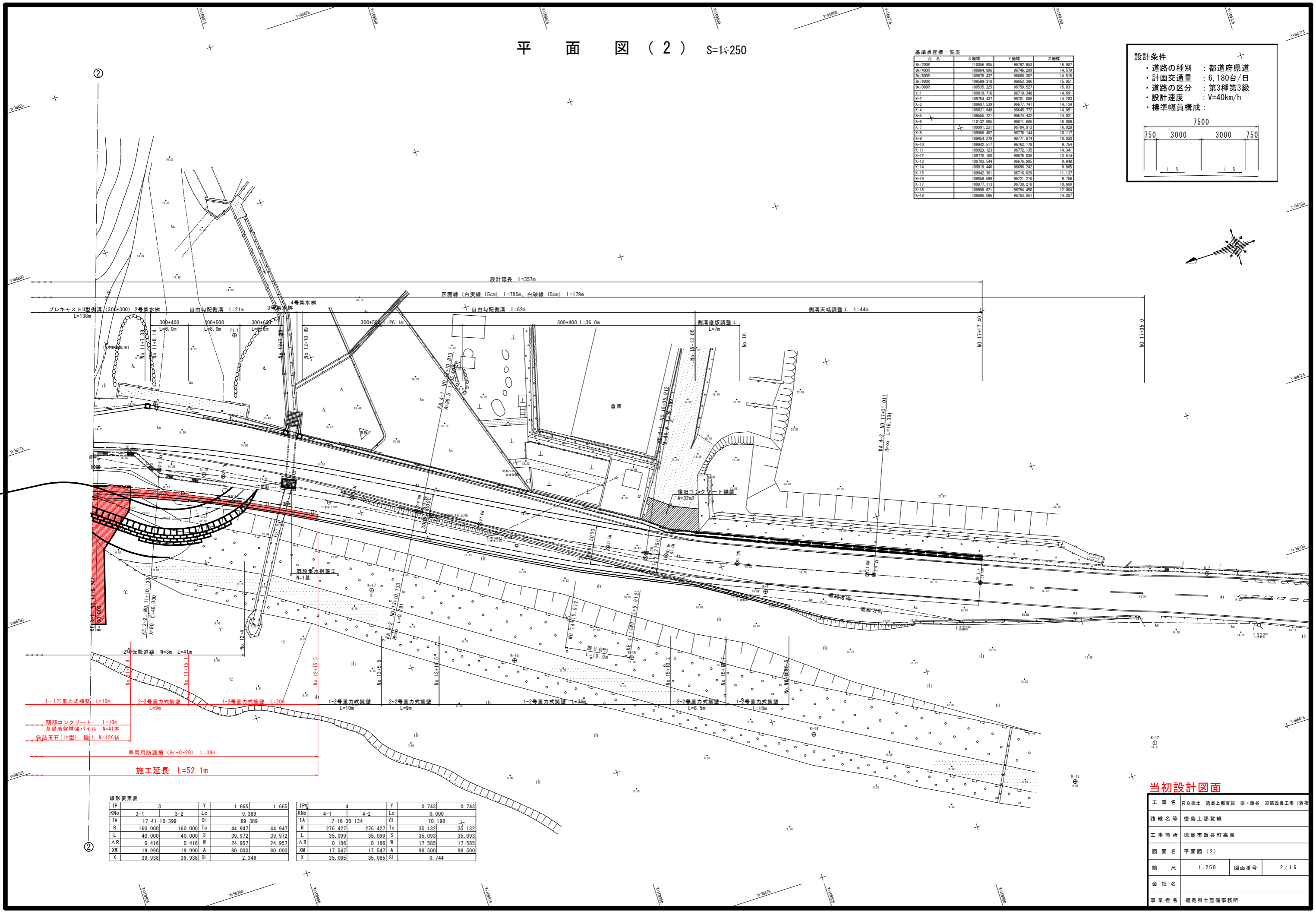
平面図(2) S=1:250

基準点座標一覧表

点名	X座標	Y座標	Z座標
Sk/200R	11056.805	96792.953	16.997
Sk/400R	109864.886	96746.299	14.579
Sk/600R	109676.432	96660.302	14.515
Sk/800R	109598.318	96583.366	15.051
Sk/1000R	109535.225	96500.527	15.831
K-1	109819.716	96719.348	14.691
K-2	109754.437	96701.086	14.283
K-3	109697.539	96677.747	14.134
K-4	109627.648	96646.772	14.951
K-5	109555.721	96614.432	14.921
K-6	110132.905	96811.606	16.089
K-7	109991.231	96784.913	16.029
K-8	109986.452	96776.144	16.117
K-9	109954.279	96771.874	16.030
K-10	109942.517	96763.178	9.754
K-11	109923.123	96772.135	14.341
K-12	10970.106	96678.836	13.514
K-13	109763.544	96676.885	9.845
K-14	109819.440	96696.242	9.805
K-15	109842.361	96716.029	11.127
K-16	109859.599	96721.210	9.756
K-17	109877.113	96738.218	10.669
K-18	109886.621	96754.400	12.004
K-19	109896.098	96763.061	14.287

設計条件

- 道路の種類 : 都道府県道
- 計画交通量 : 6,180台/日
- 道路の区分 : 第3種第3級
- 設計速度 : V=40km/h
- 標準幅員構成 :



線形要素表

IP	3	Y	1.665	1.665
KNo	3-1	3-2	Lc	9.389
IA	17-41-10.399	CL	89.389	
R	160.000	Tc	44.947	44.947
L	40.000	S	39.972	39.972
ΔR	0.416	W	24.957	24.957
XM	19.990	A	80.000	80.000
X	39.938	SL	2.346	

IP	4	Y	0.743	0.743
KNo	4-1	4-2	Lc	0.000
IA	7-16-30.134	CL	70.198	
R	276.427	Tc	35.132	35.132
L	35.099	S	35.093	35.093
ΔR	0.186	W	17.585	17.585
XM	17.547	A	98.500	98.500
X	35.085	SL	0.744	

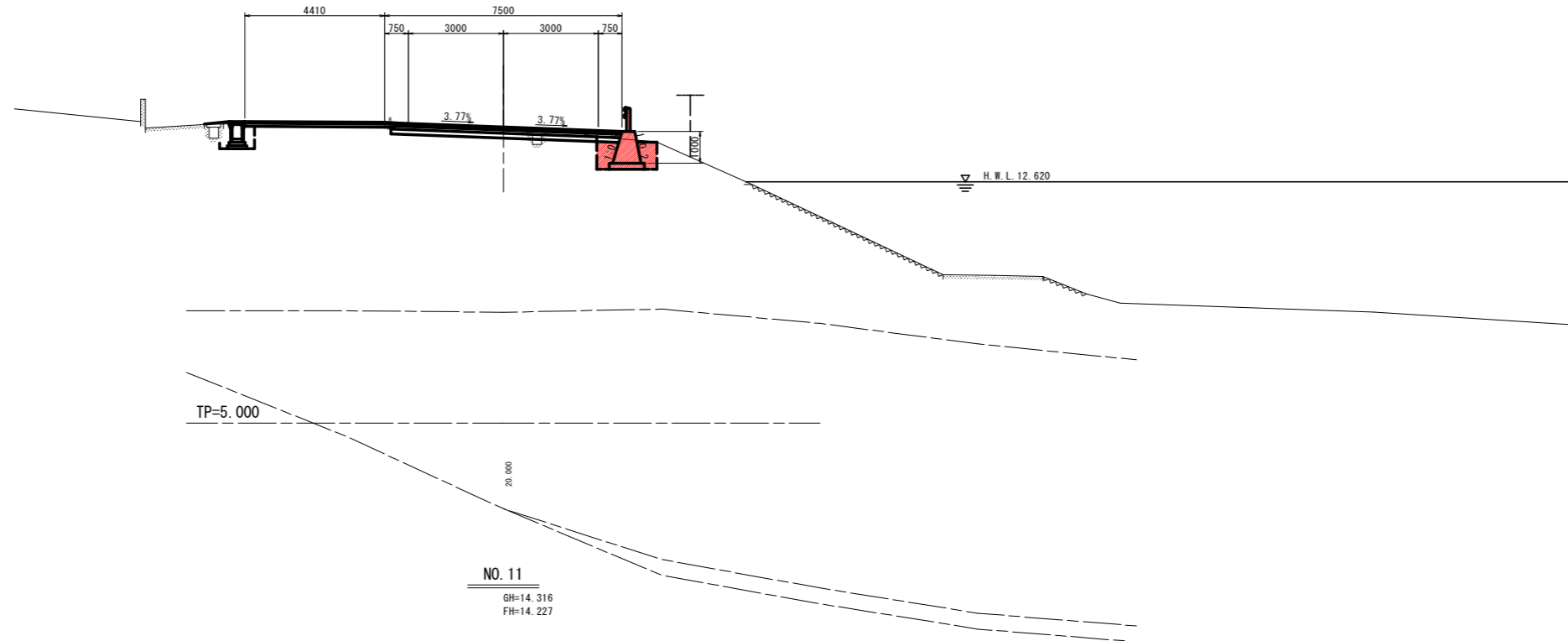
当初設計図面

工事名	R8徳土 徳島上那賀線 徳・飯谷 道路改良工事(特指)		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	徳島市飯谷町高良		
図面名	平面図(2)		
縮尺	1:250	図面番号	2/16
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

横断図 (1/2) S=1:100

NO. 12

GH=14.294
FH=14.349

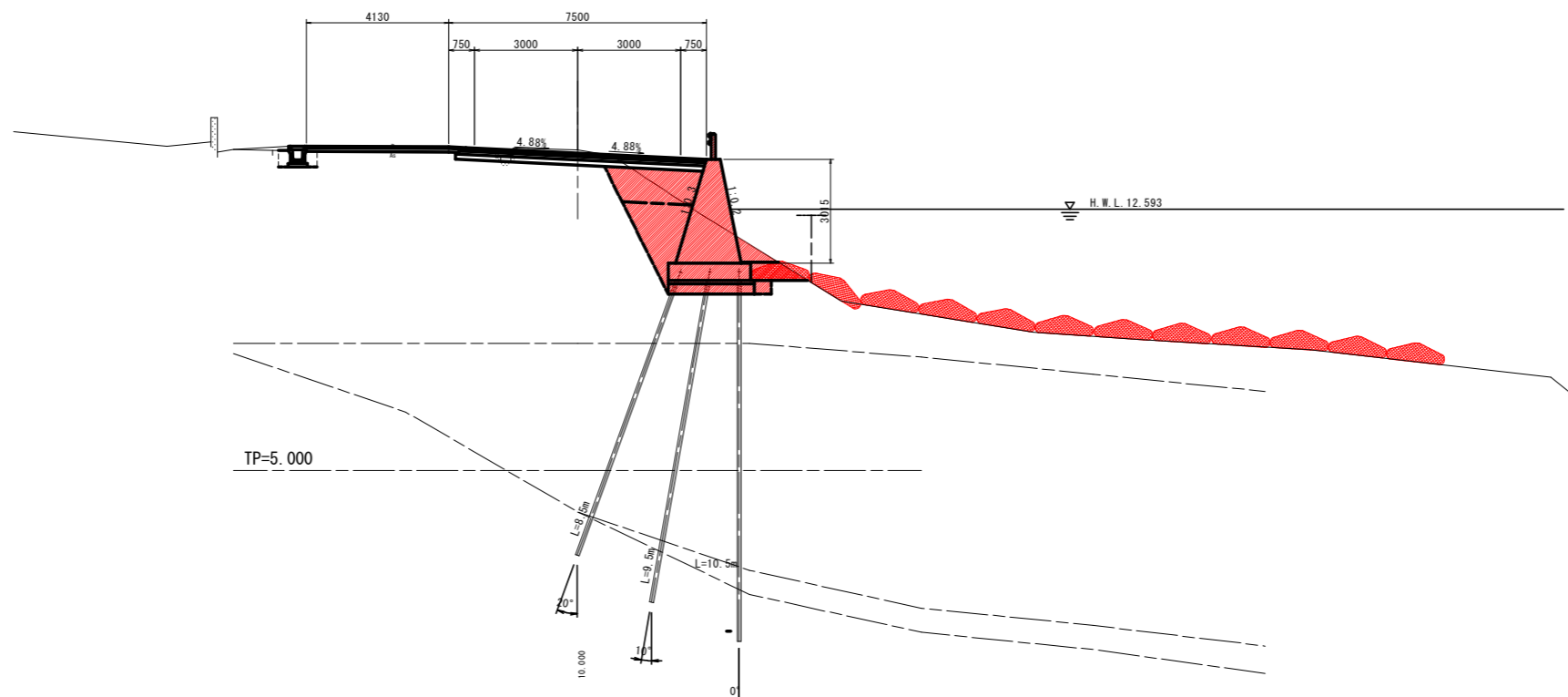


NO. 12

種別	細別	数量	
		山側	川側
盛土	路床	W < 2.5m	0.5
		2.5m ≤ W < 4.0m	-
	路体	W ≥ 4.0m	-
		W < 2.5m	-
路盤掘削	土砂	-	
	軟岩	-	
掘削	片切 W < 5.0	土砂	-
		軟岩	-
床掘	土砂	1.8	
	軟岩	-	
埋戻	1.0m ≤ W < 4.0m	洗用土	-
	W < 1.0m	洗用土	0.5
モルタル付工		-	-
アスファルト取壊し		-	-
コンクリート取壊し		-	-
舗装工	表層工	-	-
	基層工	-	-
	上層路盤	-	-
	下層路盤	-	-

NO. 11

GH=14.316
FH=14.227



NO. 11

種別	細別	数量	
		山側	川側
盛土	路床	W < 2.5m	1.3
		2.5m ≤ W < 4.0m	1.2
	路体	W ≥ 4.0m	-
		W < 2.5m	2.5
路盤掘削	土砂	-	
	軟岩	-	
掘削	片切 W < 5.0	土砂	8.2
		軟岩	-
床掘	土砂	1.2	
	軟岩	-	
埋戻	1.0m ≤ W < 4.0m	洗用土	-
	W < 1.0m	洗用土	0.2
モルタル付工		-	-
アスファルト取壊し		-	-
コンクリート取壊し		-	-
舗装工	表層工	-	-
	基層工	-	-
	上層路盤	-	-
	下層路盤	-	-

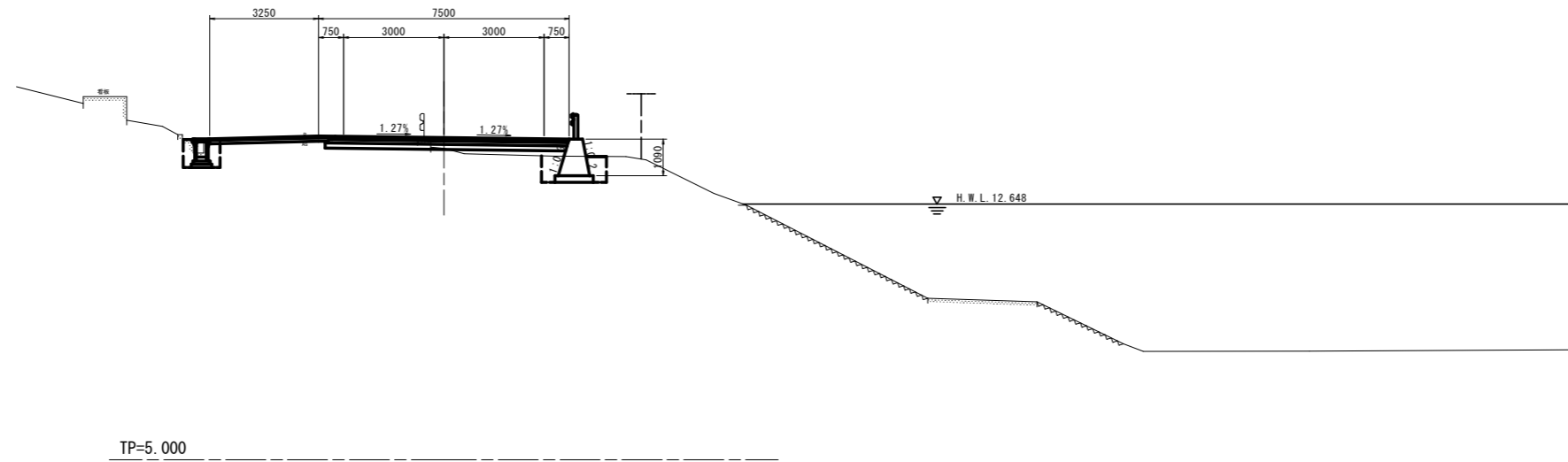
当初設計図面

工事名	R8徳土 徳島上那賀線 徳・飯谷 道路改良工事(特指)		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	徳島市飯谷町高良		
図面名	横断図(1/2)		
縮尺	1:100	図面番号	4/16
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

横断図 (2/2) S=1:100

NO. 13

GH=14.321
FH=14.635

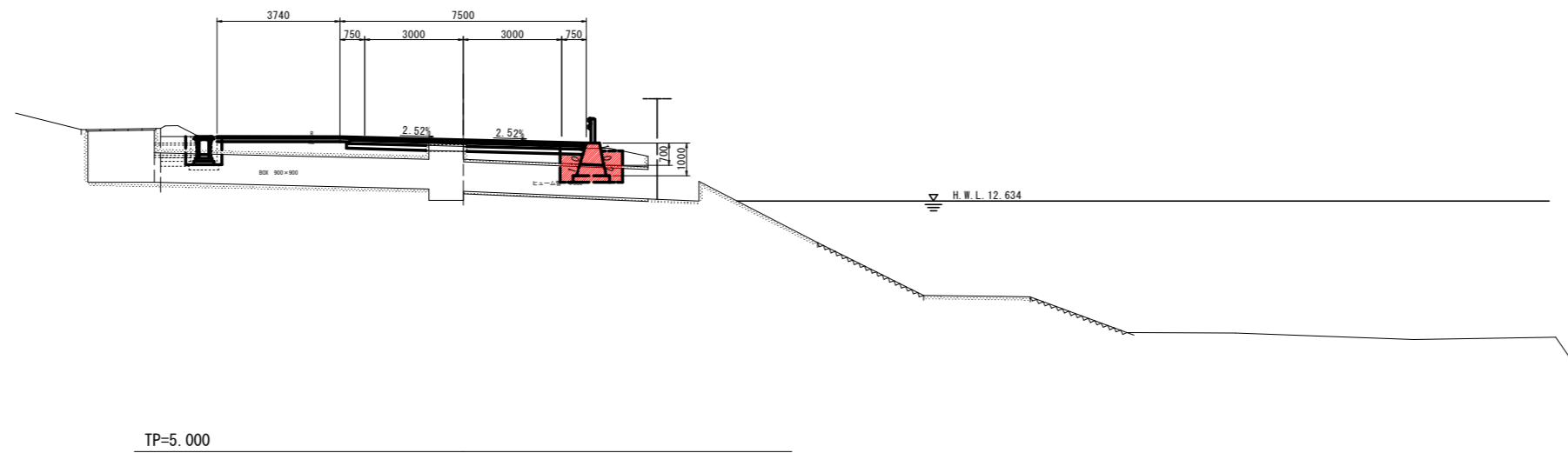


NO. 13

種別	細別	数量			
		山側	川側		
盛土	路床	W < 2.5m	0.2	0.4	
	路体	2.5m ≤ W < 4.0m	-	0.5	
		W ≥ 4.0m	-	-	
		W < 2.5m	-	-	
路盤掘削	土砂	-	0.4		
	軟岩	-	-		
掘削	片切 W < 5.0	土砂	-	-	
		軟岩	-	-	
床盤	土砂	0.4	1.5		
	軟岩	-	-		
埋戻	1.0m ≤ W < 4.0m	洗用土	-	-	
	W < 1.0m	洗用土	0.3	0.4	
モルタル敷付工				-	
アスファルト取壊し				6.2	
コンクリート取壊し				0.7	0.1
舗装工	表層工		10.75		
	基層工		7.07		
	上層路盤		10.75		
	下層路盤		7.20		

NO. 12+10.00

GH=14.507
FH=14.499



NO. 12+10.00

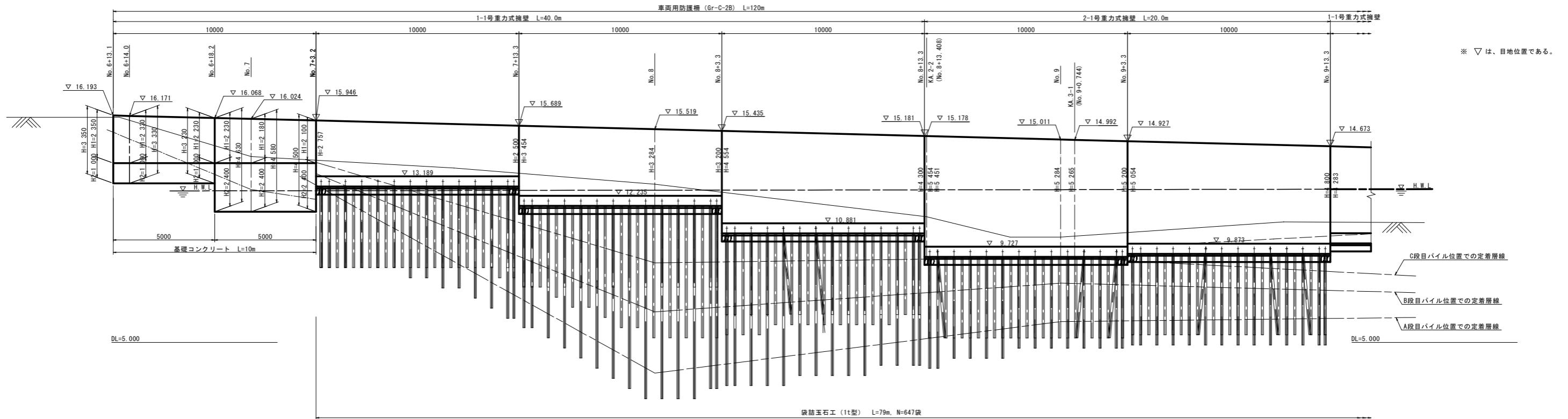
種別	細別	数量		
		山側	川側	
盛土	路床	W < 2.5m	-	0.5
	路体	2.5m ≤ W < 4.0m	-	-
		W ≥ 4.0m	-	-
		W < 2.5m	-	-
路盤掘削	土砂	-	-	
	軟岩	-	-	
掘削	片切 W < 5.0	土砂	-	-
		軟岩	-	-
床盤	土砂	-	1.9	
	軟岩	-	-	
埋戻	1.0m ≤ W < 4.0m	洗用土	-	-
	W < 1.0m	洗用土	-	0.5
モルタル敷付工				-
アスファルト取壊し				-
コンクリート取壊し				-
舗装工	表層工		-	
	基層工		-	
	上層路盤		-	
	下層路盤		-	

当初設計図面

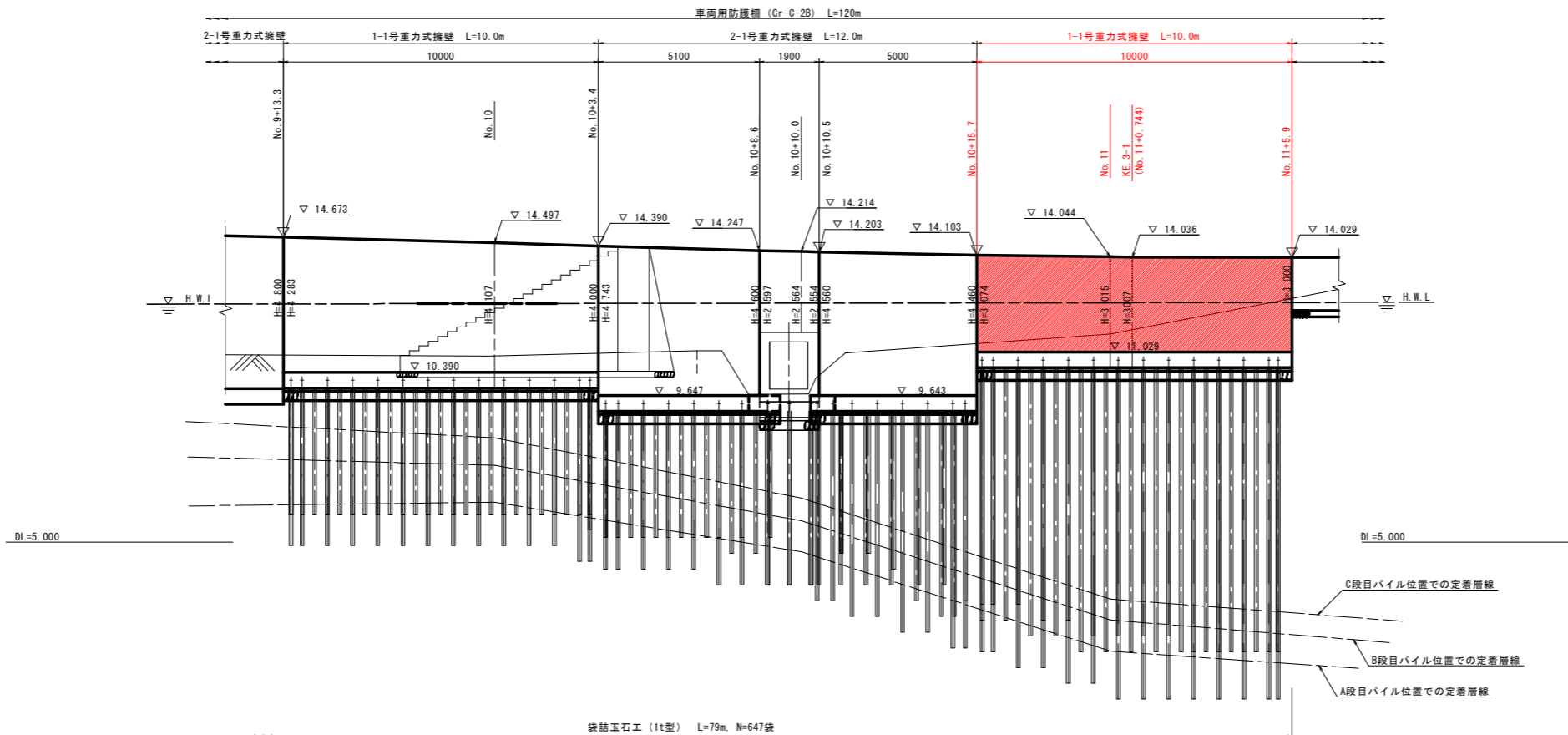
工事名	R8徳土 徳島上那賀線 徳・飯谷 道路改良工事(特指)		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	徳島市飯谷町高良		
図面名	横断図(2/2)		
縮尺	1:100	図面番号	5/16
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

擁壁工展開図 (1)

重力式擁壁展開図 S=1:100



重力式擁壁展開図

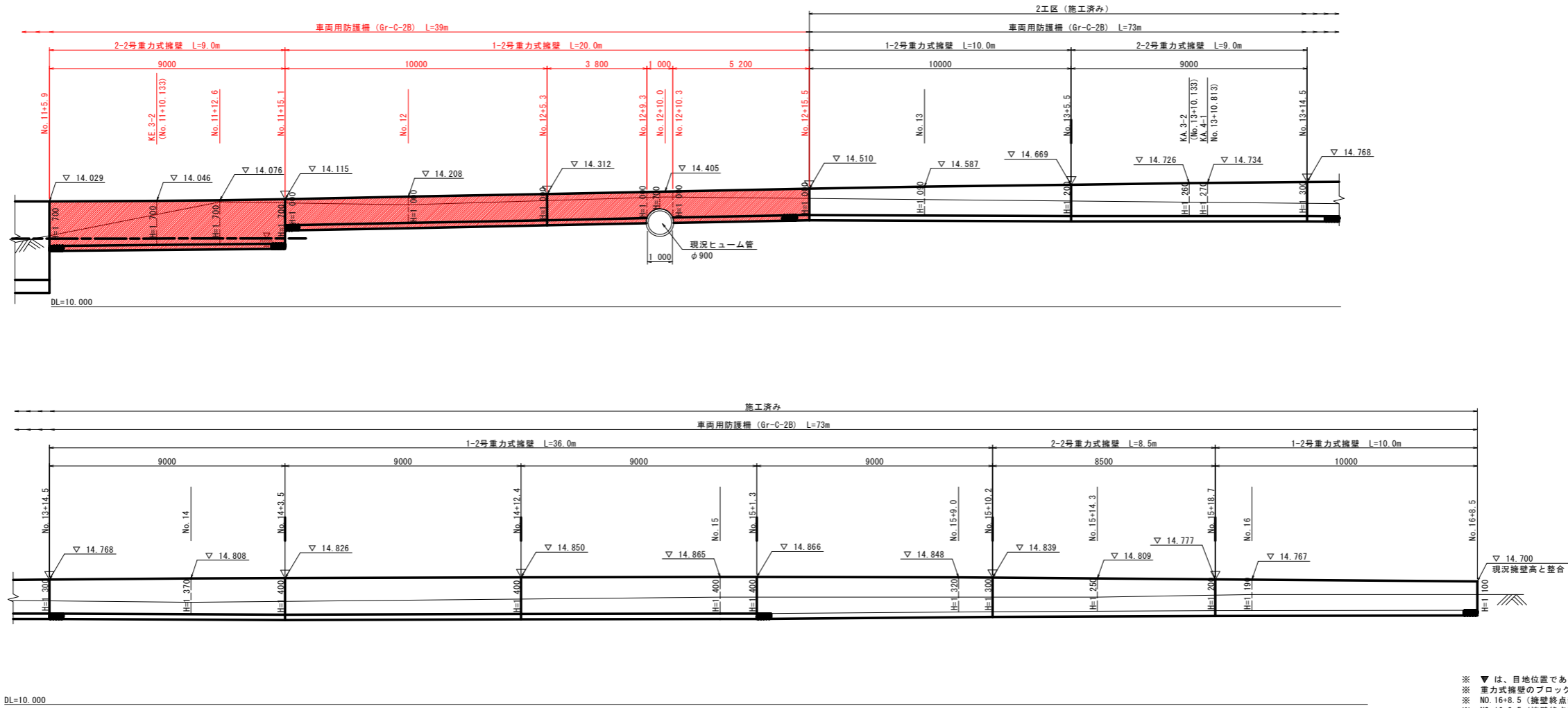


当初設計図面

工事名	R8徳土 徳島上那賀線 徳・飯谷 道路改良工事 (岩指)		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	徳島市飯谷町高良		
図面名	擁壁工展開図 (1/2)		
縮尺	図示	図面番号	6 / 16
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

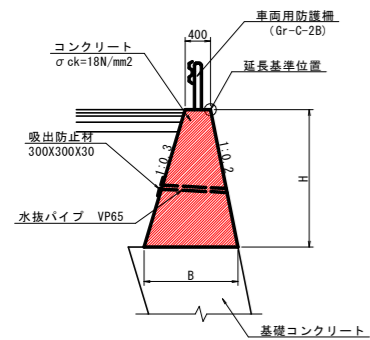
擁壁工展開図 (2)

重力式擁壁展開図 S=1:100

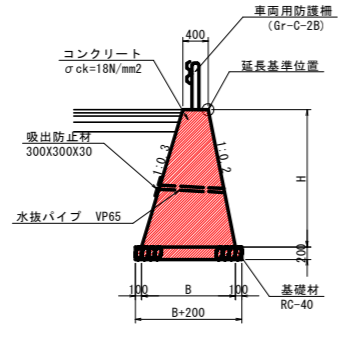


▽は、目地位置である。
 ※ 重力式擁壁のブロック割 (目地位置) が変更になる場合は、安定計算を実施すること。
 ※ NO. 16+8.5 (擁壁終了点部) は現況擁壁高と整合すること。
 ※ NO. 16+8.5 (擁壁終了点部) の車両用防護柵は、既設車両用防護柵と連結すること。

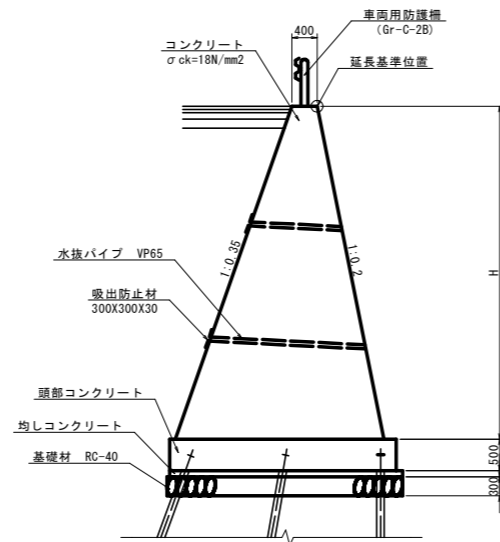
1-1号重力式擁壁 S=1:60



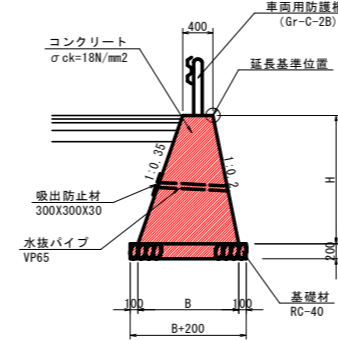
1-2号重力式擁壁 S=1:60



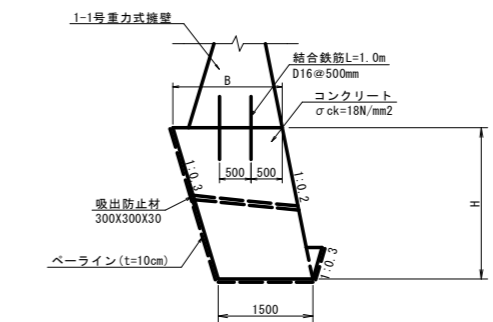
2-1号重力式擁壁 S=1:60



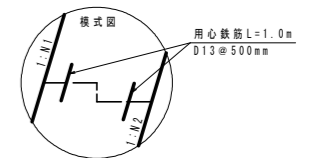
2-2号重力式擁壁 S=1:50



基礎コンクリート S=1:60



名称	規格	単位	1.0m当り	
			H=1.00m	H=2.40m
B		m	1.60	1.74
コンクリート	σ _{ck} ≥18N/mm ²	m ³	1.61	3.95
型枠	一般型枠	m ²	0.52	1.95
ペーライン	σ _{ck} ≥18N/mm ² , t=5cm	m ²	3.05	4.51
足場工	単管傾斜足場	掛m ²	-	1.95
結合鉄筋	SD345	kg	6.2	6.2



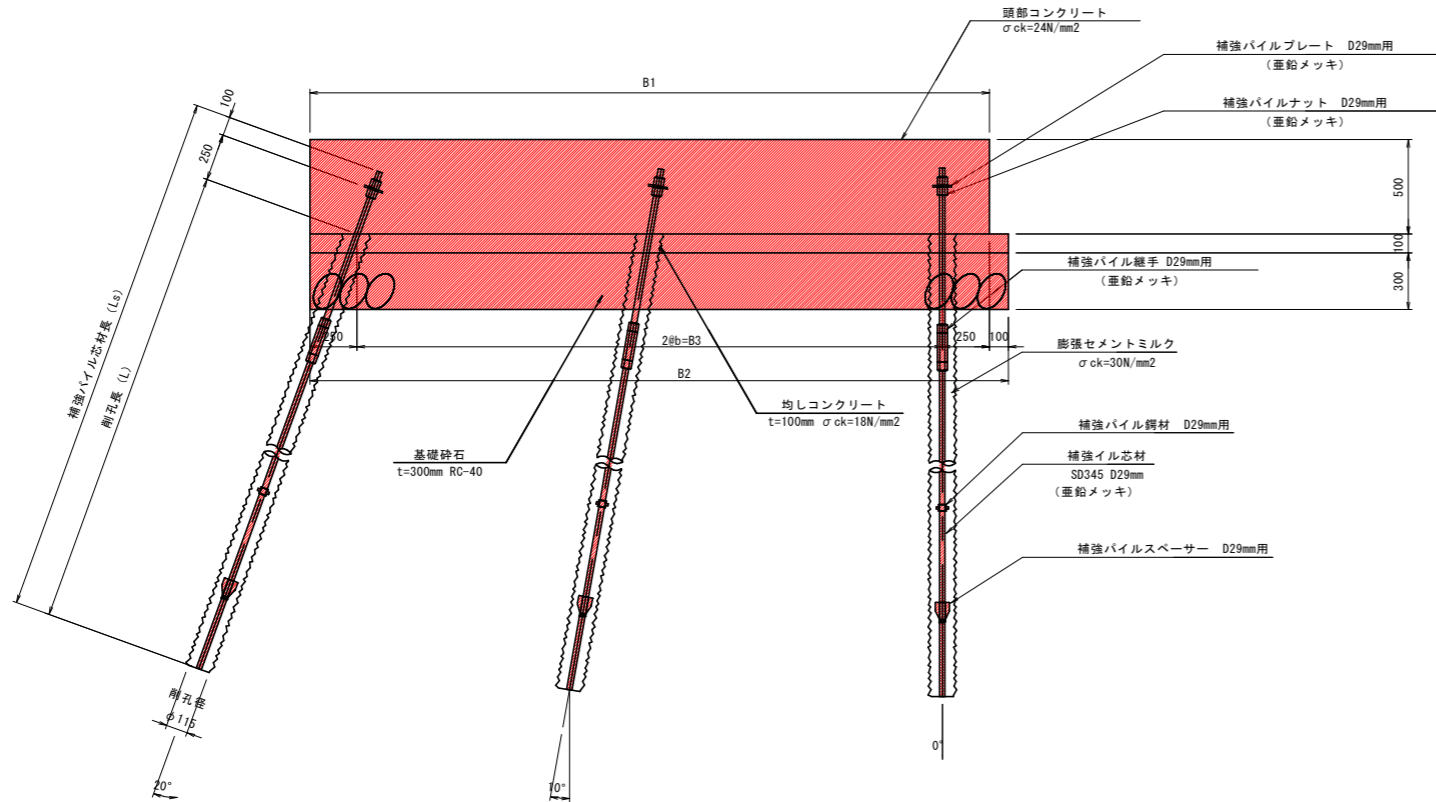
(注)
 ・基礎コンクリートの形状を変更する場合は安定計算を実施すること。
 ・水抜きパイプは、前面において埋戻高より20cm程度の高さ以上に10%程度の排水勾配をつけ設置する。
 ・水抜きパイプ設置箇所は、吸出し防止材を敷ける。
 ・コンクリートの打継目は、適切に処理を行うこと。
 ・コンクリートの水平打継目に対しては段を付け、用心鉄筋としてD13@500mm、長さ1000mm程度に配置すること。
 (なお、数量は別途計上すること。)

当初設計図面

工事名	R8徳土 徳島上那賀線 徳・飯谷 道路改良工事 (岩指)		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	徳島市飯谷町高良		
図面名	擁壁工展開図 (2/2)		
縮尺	図示	図面番号	7 / 16
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

基礎地盤補強パイル工詳細図(1/2)

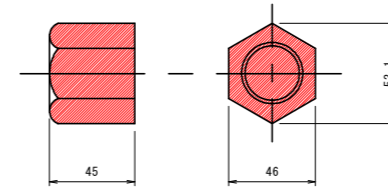
取付詳細図 S=1:20



部品詳細図 (D29mm用)

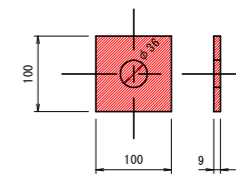
補強パイルナット (亜鉛メッキ) S=1:2

S=1:2



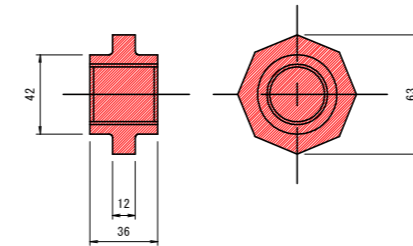
補強パイルプレート (亜鉛メッキ) S=1:5

S=1:5



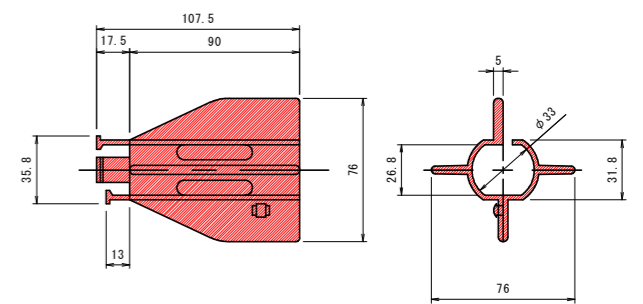
補強パイル錨材 S=1:2

S=1:2



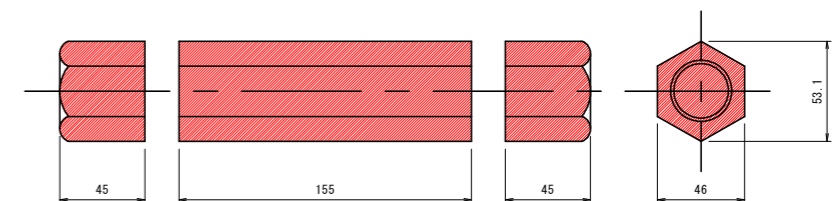
補強パイルスペーサー S=1:2

S=1:2



補強パイル継手 (亜鉛メッキ) S=1:2

S=1:2

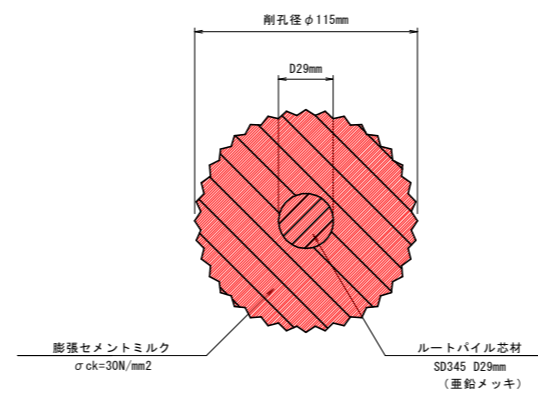


寸法表

タイプ	B1	B2	B3	b
1	3700	3800	3200	1600
2	3400	3500	2900	1450
3	3300	3400	2800	1400
4	3200	3300	2700	1350
5	2900	3000	2400	1200
6	2800	2900	2300	1150
7	2400	2500	1900	950
8	2200	2300	1700	850
9	2000	2100	1500	750

単位: mm

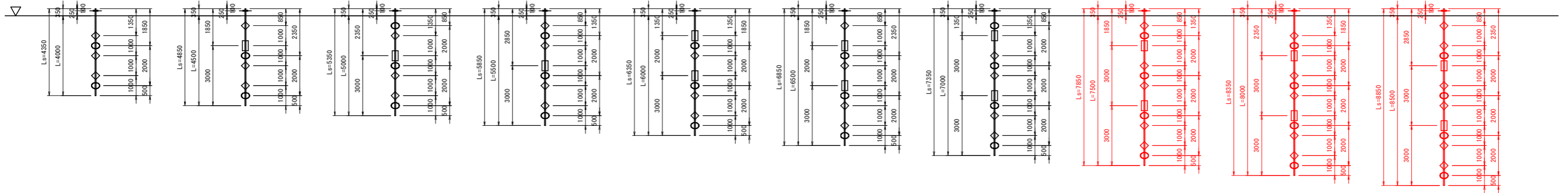
パイル断面図 S=1:2



当初設計図面

工事名	R8徳土 徳島上那賀線 徳・飯谷 道路改良工事 (岩指)		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	徳島市飯谷町高良		
図面名	基礎地盤補強パイル工詳細図(1/2)		
縮尺	図示	図面番号	8/16
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

芯材組立図



□	補強パイル継手	0
○	補強パイルスペーサー	2
◇	補強パイルツバ材	3

□	補強パイル継手	1
○	補強パイルスペーサー	2
◇	補強パイルツバ材	3

□	補強パイル継手	1
○	補強パイルスペーサー	3
◇	補強パイルツバ材	3

□	補強パイル継手	1
○	補強パイルスペーサー	3
◇	補強パイルツバ材	4

□	補強パイル継手	2
○	補強パイルスペーサー	3
◇	補強パイルツバ材	3

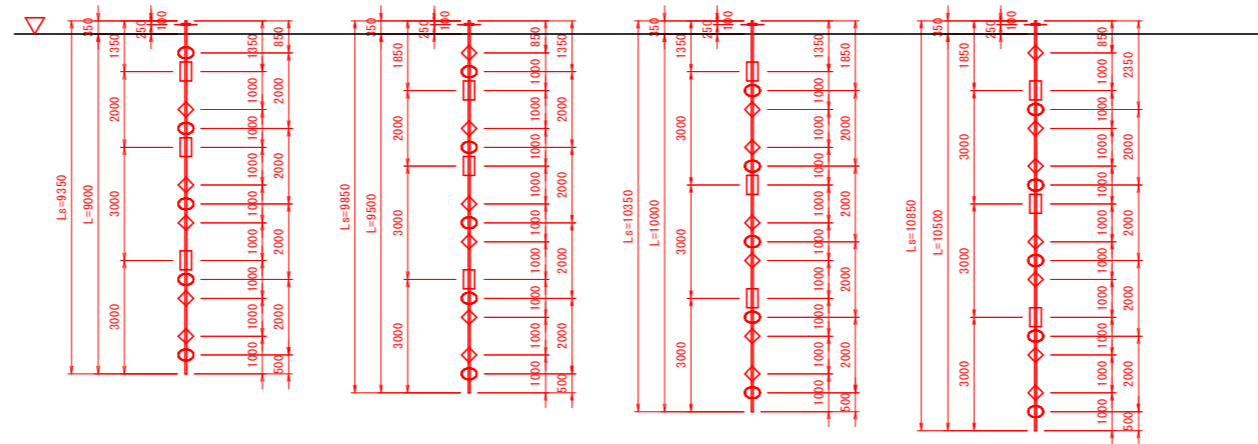
□	補強パイル継手	2
○	補強パイルスペーサー	3
◇	補強パイルツバ材	4

□	補強パイル継手	2
○	補強パイルスペーサー	4
◇	補強パイルツバ材	4

□	補強パイル継手	2
○	補強パイルスペーサー	4
◇	補強パイルツバ材	5

□	補強パイル継手	2
○	補強パイルスペーサー	4
◇	補強パイルツバ材	5

□	補強パイル継手	2
○	補強パイルスペーサー	4
◇	補強パイルツバ材	6



□	補強パイル継手	3
○	補強パイルスペーサー	5
◇	補強パイルツバ材	5

□	補強パイル継手	3
○	補強パイルスペーサー	5
◇	補強パイルツバ材	6

□	補強パイル継手	3
○	補強パイルスペーサー	5
◇	補強パイルツバ材	6

□	補強パイル継手	3
○	補強パイルスペーサー	5
◇	補強パイルツバ材	7

凡例

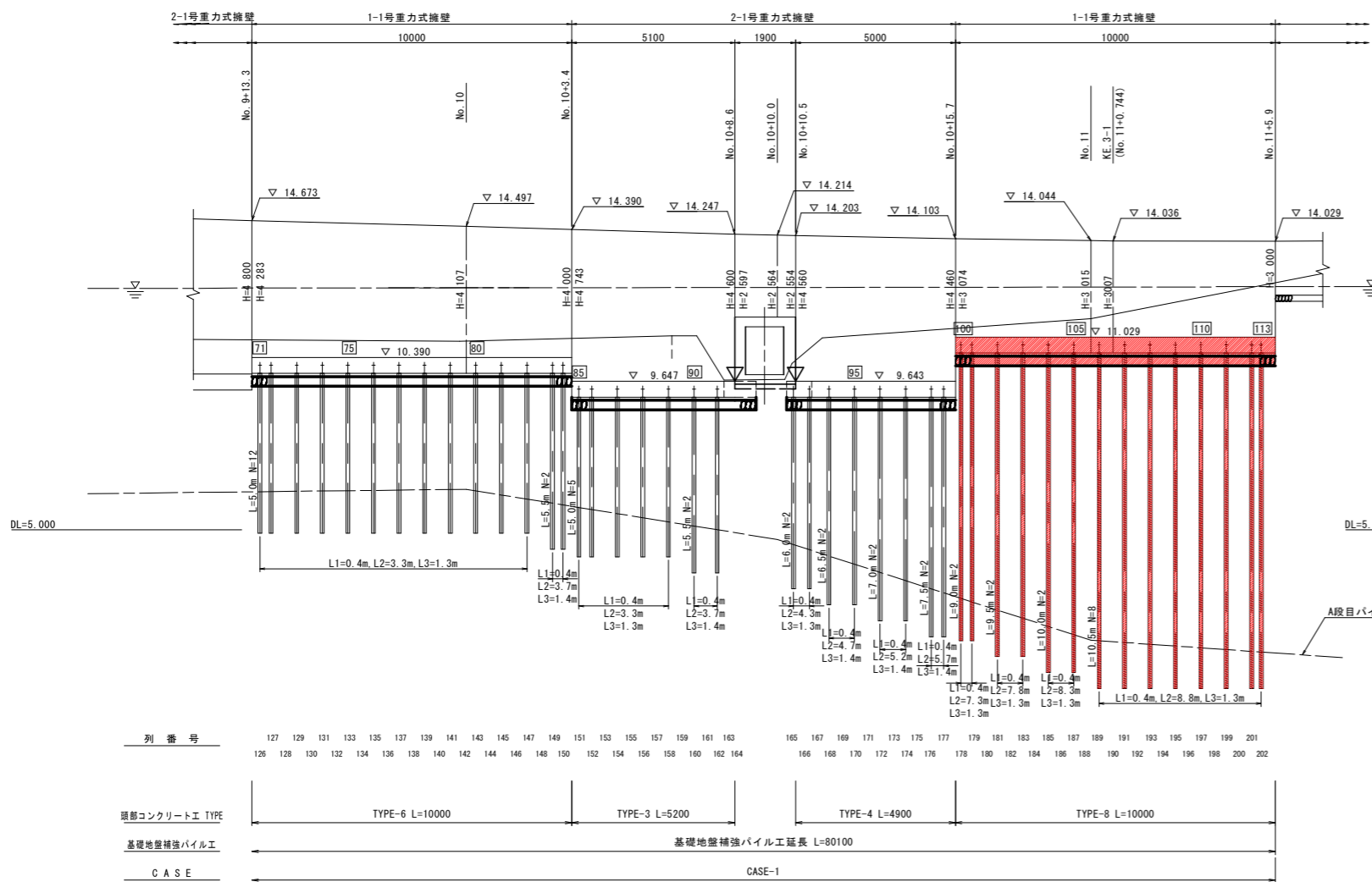
記号	説明
Ls	補強パイル芯材長
L	剛孔長
—	補強パイルプレート・ナット
□	補強パイル継手
○	補強パイルスペーサー
◇	補強パイルツバ材
▽	剛孔面

当初設計図面

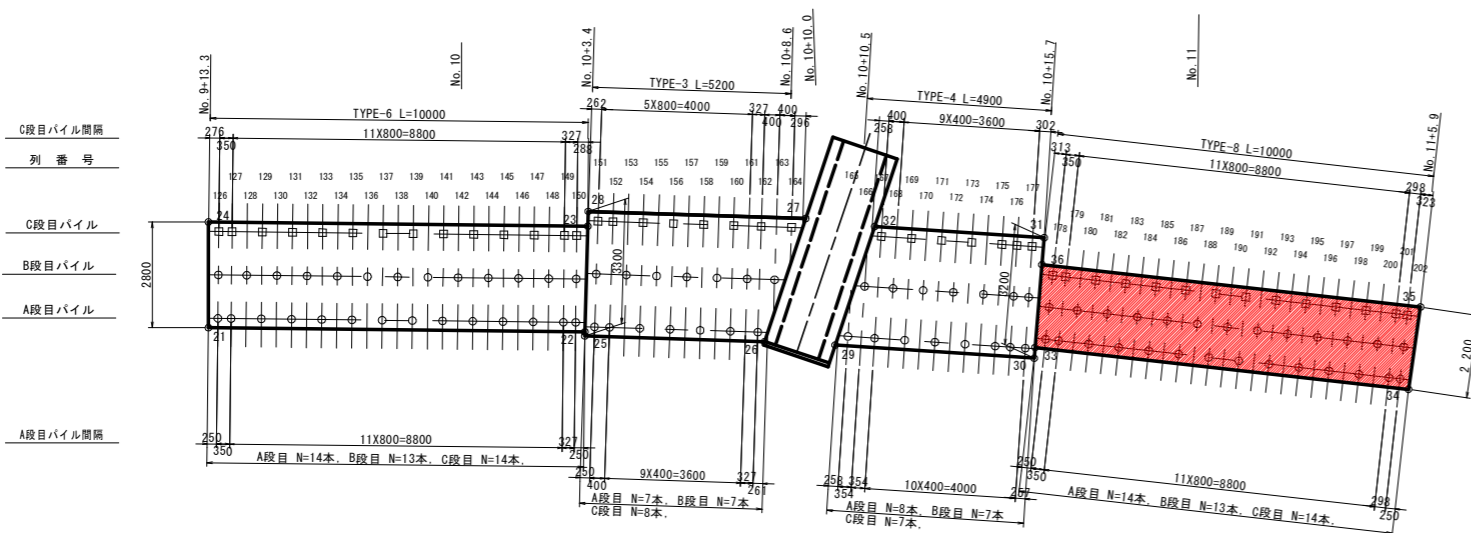
工事名	R8徳土 徳島上那賀線 徳・飯谷 道路改良工事(岩指)		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	徳島市飯谷町高良		
図面名	基礎地盤補強パイル工詳細図(2/2)		
縮尺	図示	図面番号	9/16
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

基礎地盤補強パイル工配置図(1/3) S=1:100

展開図(A段目パイル位置)



平面配置図



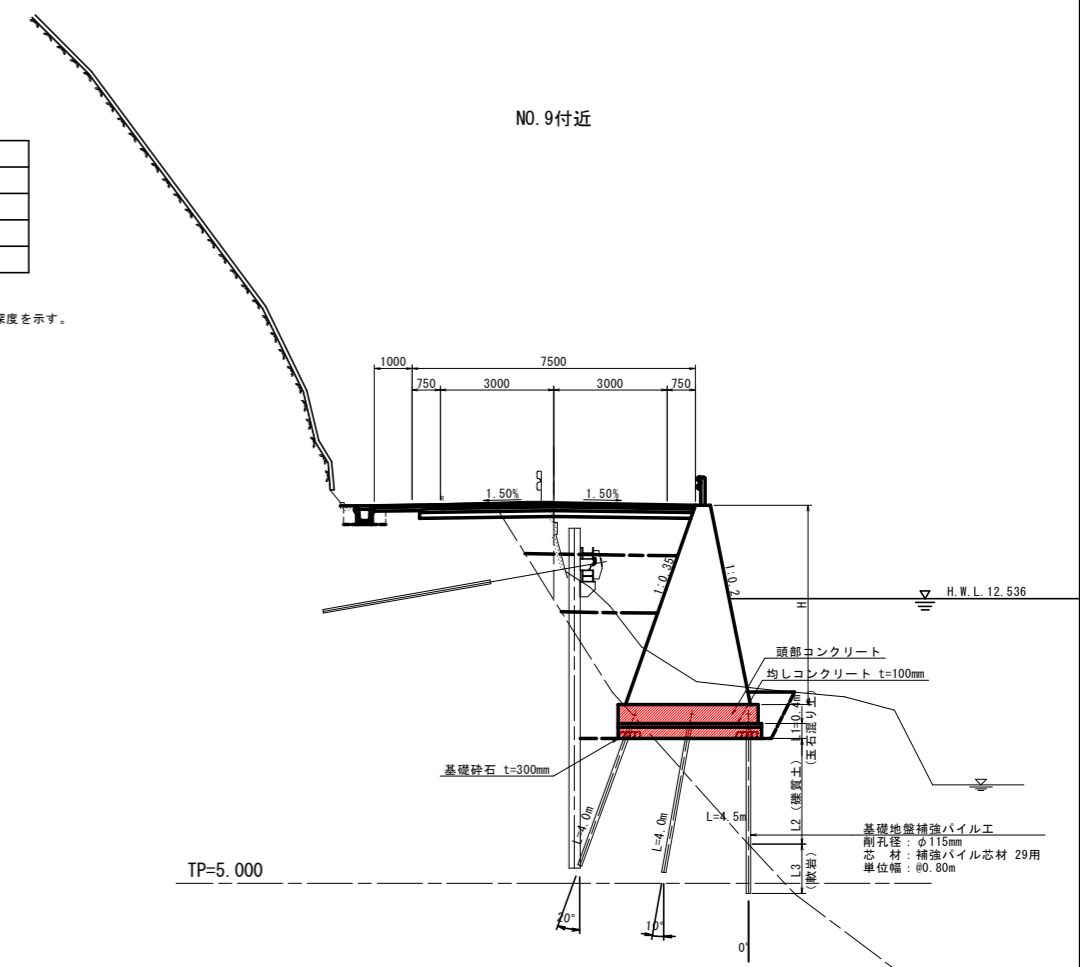
—凡例—

記号	説明
▽	目地位置
↑	A段目パイル(打設角度 0°)
↗	B段目パイル(打設角度 10°)
↘	C段目パイル(打設角度 20°)

注記)
 1. 剛孔径はφ115mmである。
 2. 定着層線は、補強パイル打設方向での深度を示す。
 3. L1~L3は、土質別の剛孔長を示す。
 4. 土質別剛孔長は、平均長である。

CASE	基礎パイル試験荷重
1	76.0 kN 以上
2	58.0 kN 以上

標準断面図



注記)
 1. C段目補強パイルが仮設工の親杭に干渉する可能性がある場合は、補強パイルを縦断方向に角度を付けて打設するものとする。なお干渉を避ける補強パイルは、施工時に再確認すること。

頭部コンクリート座標一覧表

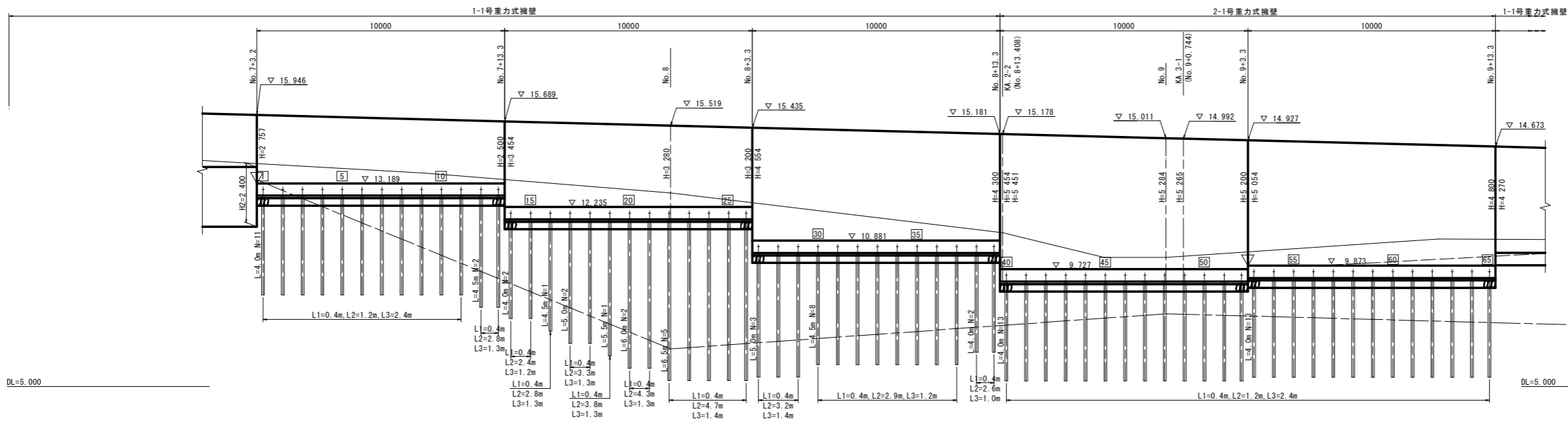
点名	X座標	Y座標
21	109938.756	96771.256
22	109929.048	96768.983
23	109928.364	96771.699
24	109938.148	96773.990
25	109929.074	96768.878
26	109924.461	96767.695
27	109922.688	96770.647
28	109928.268	96772.078
29	109922.656	96767.206
30	109917.585	96765.721
31	109916.634	96768.777
32	109920.952	96770.041
33	109917.501	96765.993
34	109908.091	96762.765
35	109907.308	96764.823
36	109916.847	96768.094

当初設計図面

工事名	R8徳土 徳島上那賀線 徳・飯谷 道路改良工事(岩指)		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	徳島市飯谷町高良		
図面名	基礎地盤補強パイル工配置図(1/3)		
縮尺	図示	図面番号	10/16
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

基礎地盤補強パイル工配置図(2/3) S=1:100

展開図(B段目パイル位置)



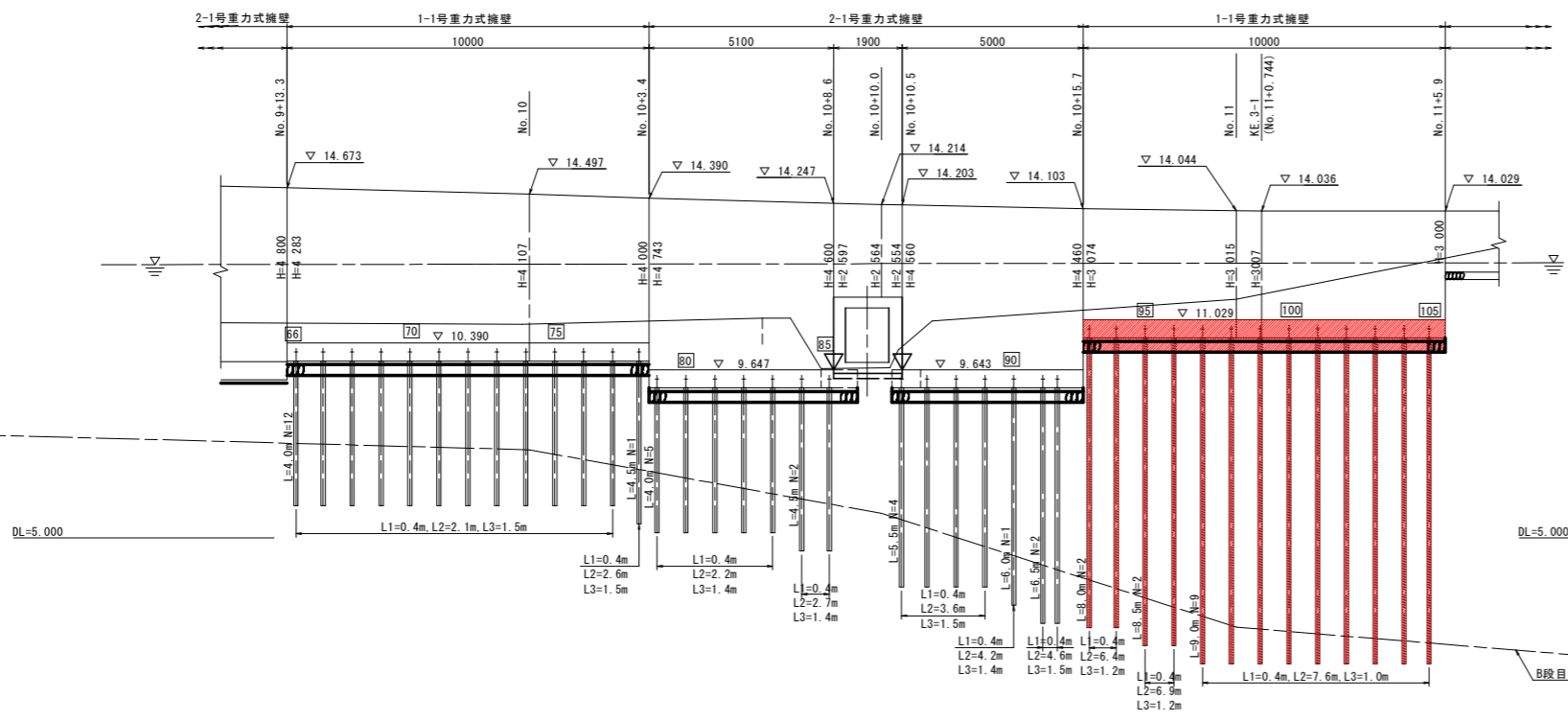
—凡例—

記号	説明
▽	目地位置
↑	A段目パイル(打設角度 0°)
↑	B段目パイル(打設角度 10°)
↑	C段目パイル(打設角度 20°)

- 注記)
1. 削孔径はφ115mmである。
 2. 定着層線は、補強パイル打設方向での深度を示す。
 3. L1~L3は、土質別の削孔長を示す。
 4. 土質別削孔長は、平均長である。

CASE	基礎パイル試験荷重
1	76.0 kN 以上
2	58.0 kN 以上

列番号	1	3	5	7	9	11	13	15	17	19	21	23	25	27	29	31	33	35	37	39	41	43	45	47	49	51	53	55	57	59	61	63	65	67	69	71	73	75	77	79	81	83	85	87	89	91	93	95	97	99	101	103	105	107	109	111	113	115	117	119	121	123	125
頭部コンクリートTYPE	TYPE-9 L=10000										TYPE-7 L=10000										TYPE-5 L=10000										TYPE-1 L=10000										TYPE-2 L=10000																						
基礎地盤補強パイル工	基礎地盤補強パイル工延長 L=80100										基礎地盤補強パイル工延長 L=80100										基礎地盤補強パイル工延長 L=80100										基礎地盤補強パイル工延長 L=80100										基礎地盤補強パイル工延長 L=80100																						
CASE	CASE-2										CASE-2										CASE-1										CASE-1										CASE-1																						



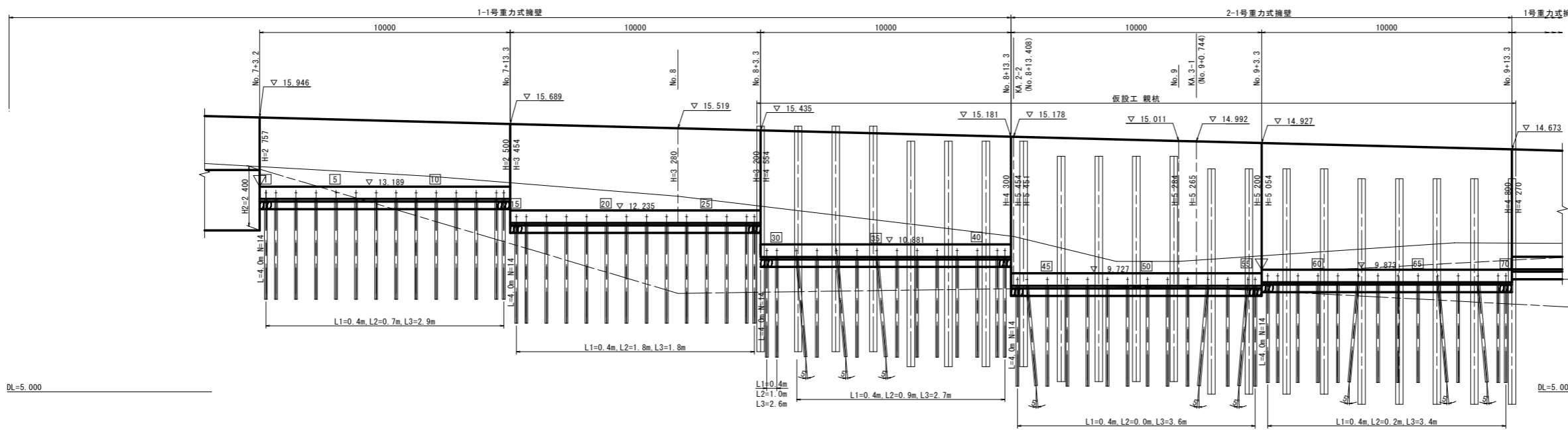
列番号	127	129	131	133	135	137	139	141	143	145	147	149	151	153	155	157	159	161	163																					
頭部コンクリートTYPE	TYPE-6 L=10000										TYPE-3 L=5200										TYPE-4 L=4900										TYPE-8 L=10000									
基礎地盤補強パイル工	基礎地盤補強パイル工延長 L=80100										基礎地盤補強パイル工延長 L=80100										基礎地盤補強パイル工延長 L=80100										基礎地盤補強パイル工延長 L=80100									
CASE	CASE-1										CASE-1										CASE-1										CASE-1									

当初設計図面

工事名	R8徳土 徳島上那賀線 徳・飯谷 道路改良工事(岩指)		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	徳島市飯谷町高良		
図面名	基礎地盤補強パイル工配置図(2/3)		
縮尺	図示	図面番号	11/16
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

基礎地盤補強パイル工配置図(3/3) S=1:100

展開図(C段目パイル位置)



—凡例—

記号	説明
▽	目地位置
↑	A段目パイル(打設角度 0°)
↑	B段目パイル(打設角度 10°)
↑	C段目パイル(打設角度 20°)

- 注記)
1. 削孔径はφ115mmである。
 2. 定着層線は、補強パイル打設方向での深度を示す。
 3. L1~L3は、土質別の削孔長を示す。
 4. 土質別削孔長は、平均長である。

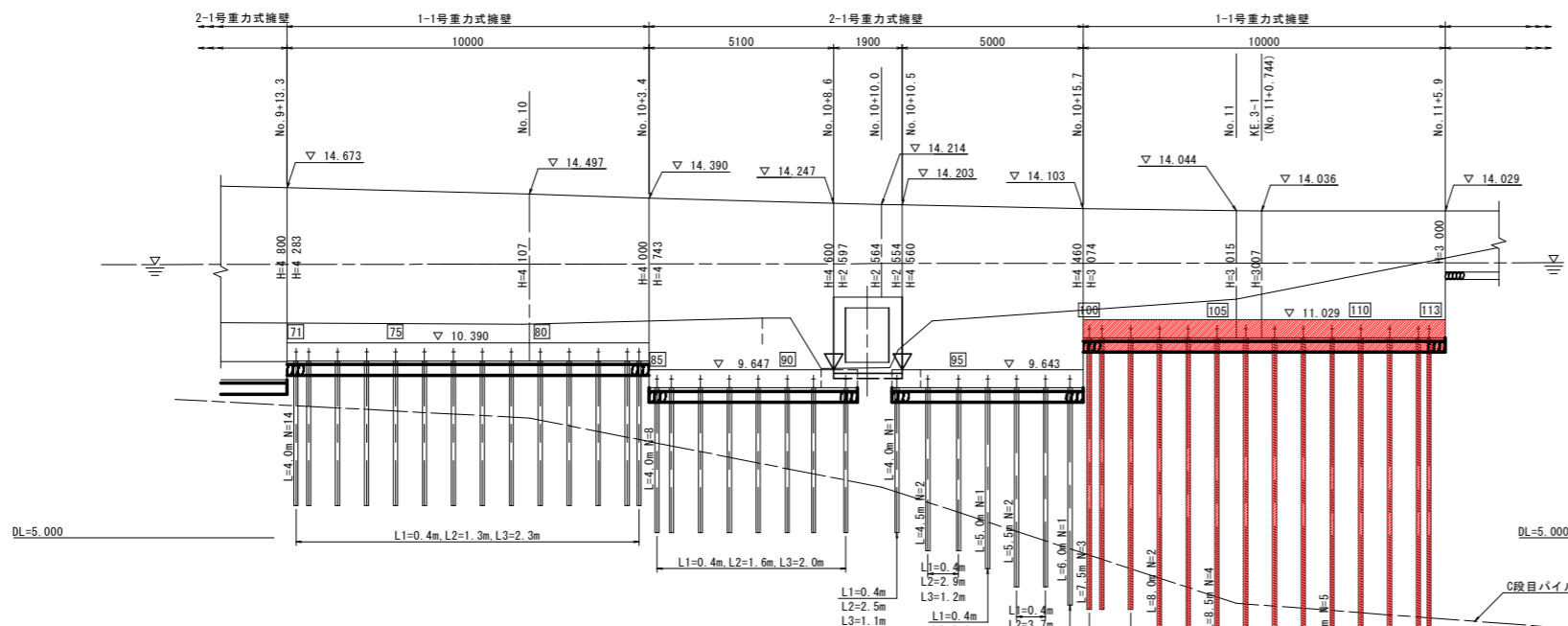
CASE	基礎パイル試験荷重
1	76.0 kN 以上
2	58.0 kN 以上

DL=5.000

DL=5.000

列番号	1	3	5	7	9	11	13	15	17	19	21	23	25	27	29	31	33	35	37	39	41	43	45	47	49	51	53	55	57	59	61	63	65	67	69	71	73	75	77	79	81	83	85	87	89	91	93	95	97	99	101	103	105	107	109	111	113	115	117	119	121	123	125
頭部コンクリートTYPE	TYPE-9 L=10000										TYPE-7 L=10000										TYPE-5 L=10000										TYPE-1 L=10000										TYPE-2 L=10000																						
基礎地盤補強パイル工	基礎地盤補強パイル工延長 L=80100										基礎地盤補強パイル工延長 L=80100										基礎地盤補強パイル工延長 L=80100										基礎地盤補強パイル工延長 L=80100										基礎地盤補強パイル工延長 L=80100																						
CASE	CASE-2										CASE-2										CASE-1										CASE-1										CASE-1																						

- 注記)
1. 補強パイルが仮設工の観杭に干渉する可能性がある場合は、補強パイルを縦断方向に角度を付けて打設するものとする。なお干渉を避ける補強パイルは、施工時に再確認すること。



DL=5.000

DL=5.000

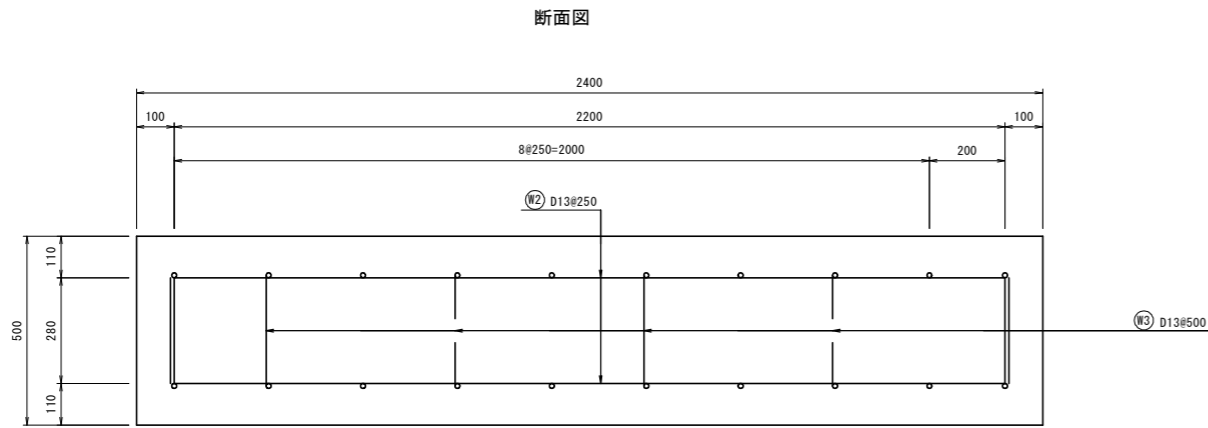
列番号	127	129	131	133	135	137	139	141	143	145	147	149	151	153	155	157	159	161	163	165	167	169	171	173	175	177	179	181	183	185	187	189	191	193	195	197	199	201		
頭部コンクリートTYPE	TYPE-6 L=10000										TYPE-3 L=5200										TYPE-4 L=4900										TYPE-8 L=10000									
基礎地盤補強パイル工	基礎地盤補強パイル工延長 L=80100										基礎地盤補強パイル工延長 L=80100										基礎地盤補強パイル工延長 L=80100										基礎地盤補強パイル工延長 L=80100									
CASE	CASE-1										CASE-1										CASE-1										CASE-1									

当初設計図面

工事名	R8徳土 徳島上那賀線 徳・飯谷 道路改良工事(岩指)		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	徳島市飯谷町高良		
図面名	基礎地盤補強パイル工配置図(3/3)		
縮尺	図示	図面番号	12/16
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

頭部コンクリート工詳細図 S=1:10

タイプ7



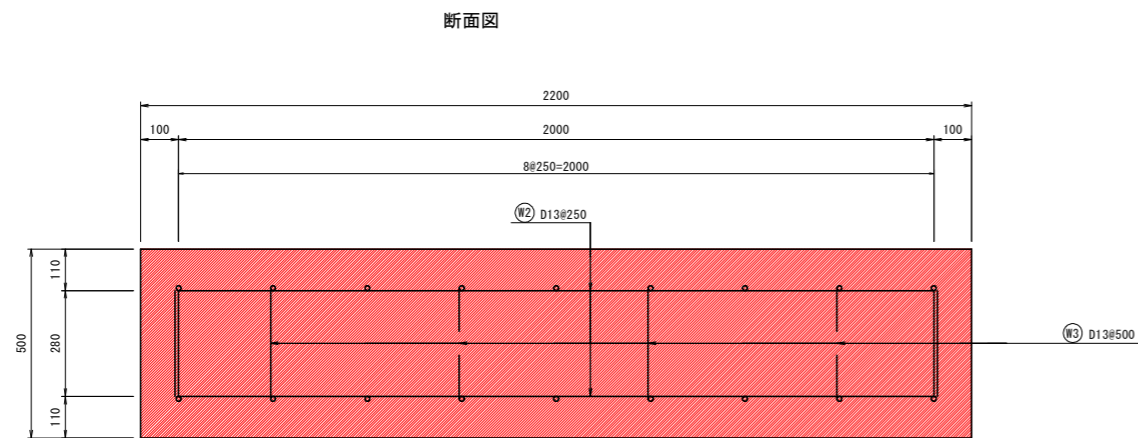
鉄筋質量表 (1.0mあたり)

記号	径	寸法 (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
W1	D13	1000	20	0.995	0.995	20	—
W2	D13	2750	8	0.995	2.736	22	┌─┐
W3	D13	510	8	0.995	0.507	4	└─┘
D13 合計						46	kg

鉄筋加工図



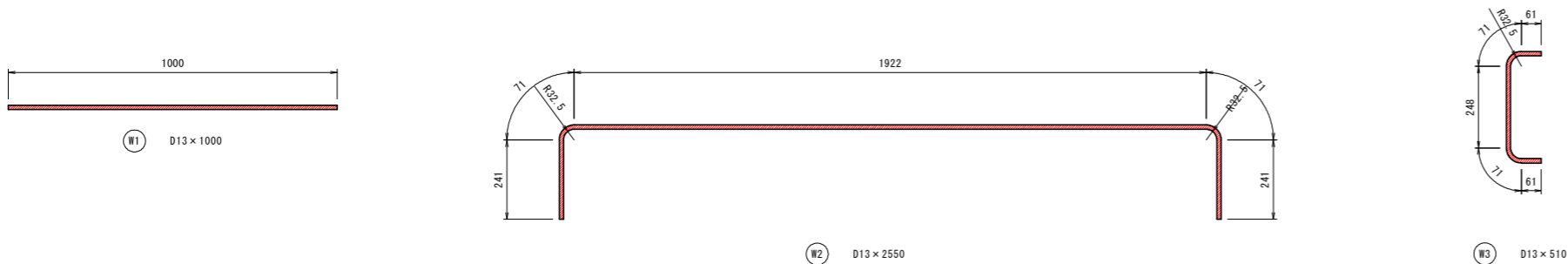
タイプ8



鉄筋質量表 (1.0mあたり)

記号	径	寸法 (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
W1	D13	1000	18	0.995	0.995	18	—
W2	D13	2550	8	0.995	2.537	20	┌─┐
W3	D13	510	8	0.995	0.507	4	└─┘
D13 合計						42	kg

鉄筋加工図



当初設計図面

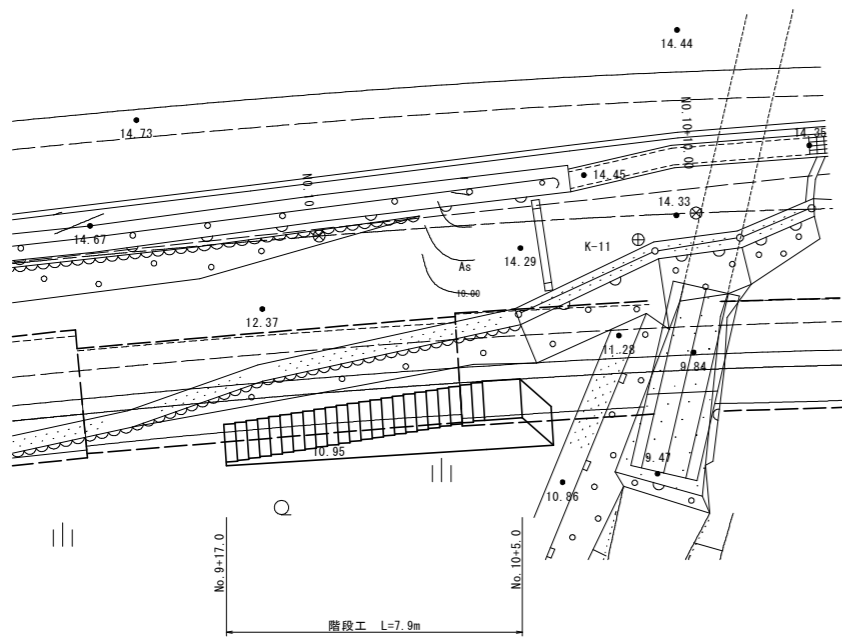
工事名	R8徳土 徳島上那賀線 徳・飯谷 道路改良工事 (岩指)		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	徳島市飯谷町高良		
図面名	頭部コンクリート工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	13/16
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

注記)
 1. 曲げ半径は内半径を示す。
 2. 鉄筋加工寸法は外形寸法を示す。
 3. 鉄筋長は鉄筋中心長を示す。

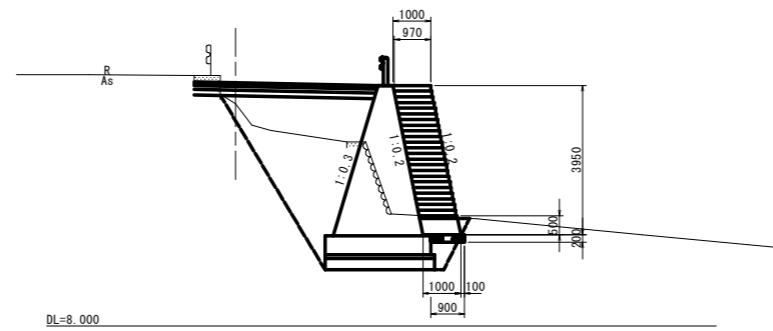
構造図

階段工 1:100

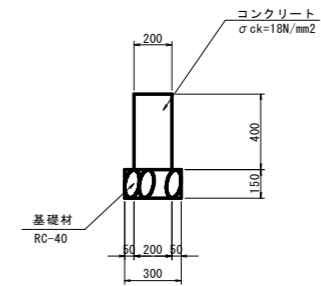
平面図



A-A



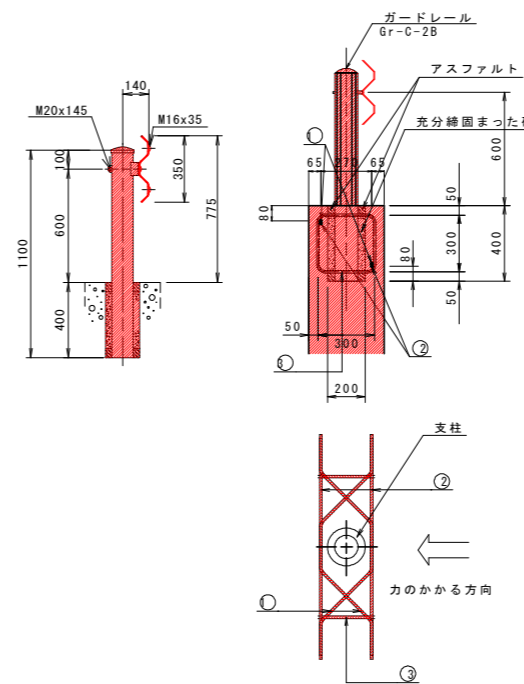
舗装止壁 1:20



舗装止壁		10.0m当たり	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	σck ≥ 18N/mm²	m³	0.80
型枠	一般型枠	m²	8.00
基礎材	RC-40 t=150	m²	3.00
目地材		m²	0.08

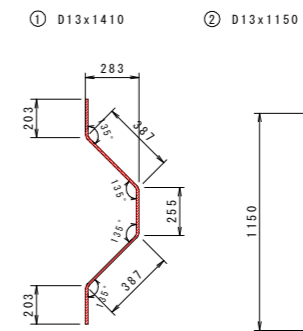
車両用防護柵 (Gr-C-2B) S=1:20

断面図

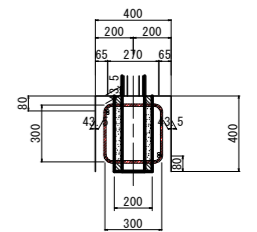


Gr-C-2B補強鉄筋

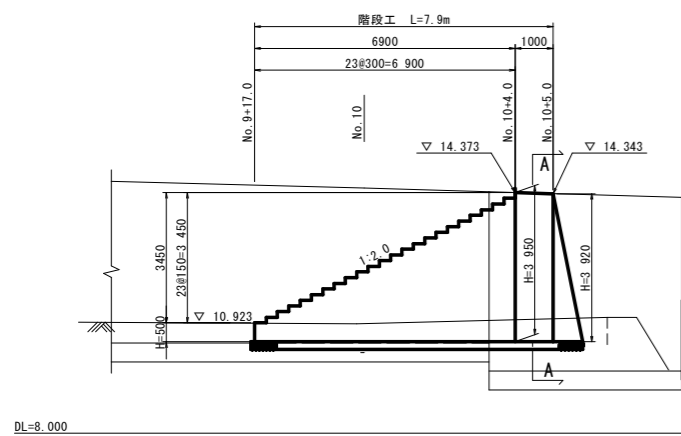
補強鉄筋加工図 S=1:20



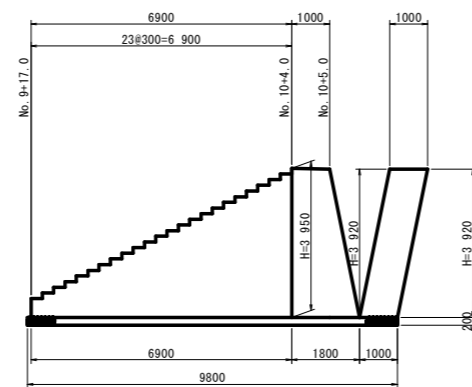
補強鉄筋配置図 S=1:20



正面図



展開図



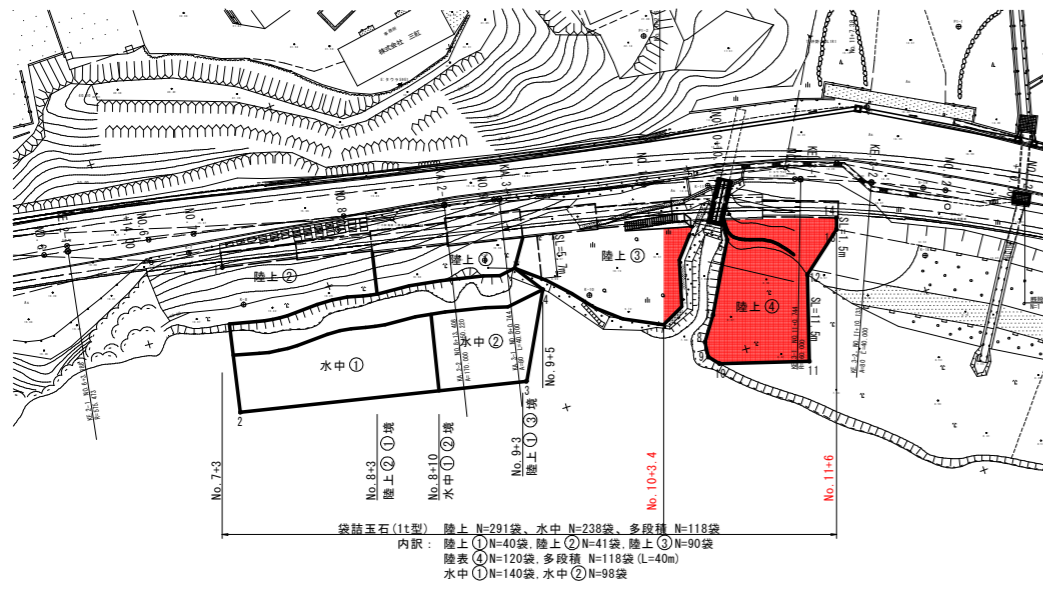
階段工		1.0式当たり	
名称	規格	単位	数量
コンクリート	σck ≥ 18N/mm²	m³	20.35
型枠	一般型枠	m²	28.72
足場工	単管傾斜足場	掛m²	20.55
基礎材	RC-40 t=200	m²	8.82

当初設計図面

工事名	R8徳土 徳島上那賀線 徳・飯谷 道路改良工事 (岩指)		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	徳島市飯谷町高良		
図面名	構造図		
縮尺	図示	図面番号	14/16
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

袋詰玉石工詳細図(1/2)

平面図 S=1:500

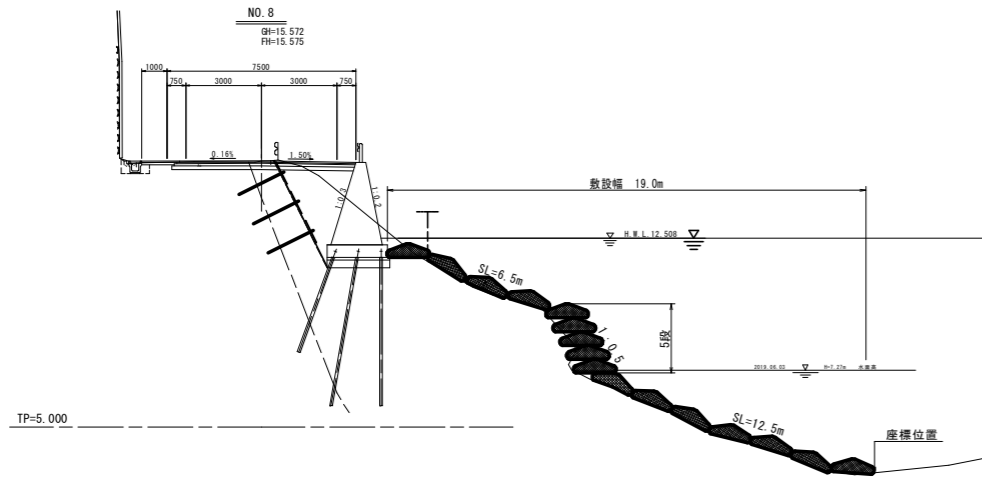
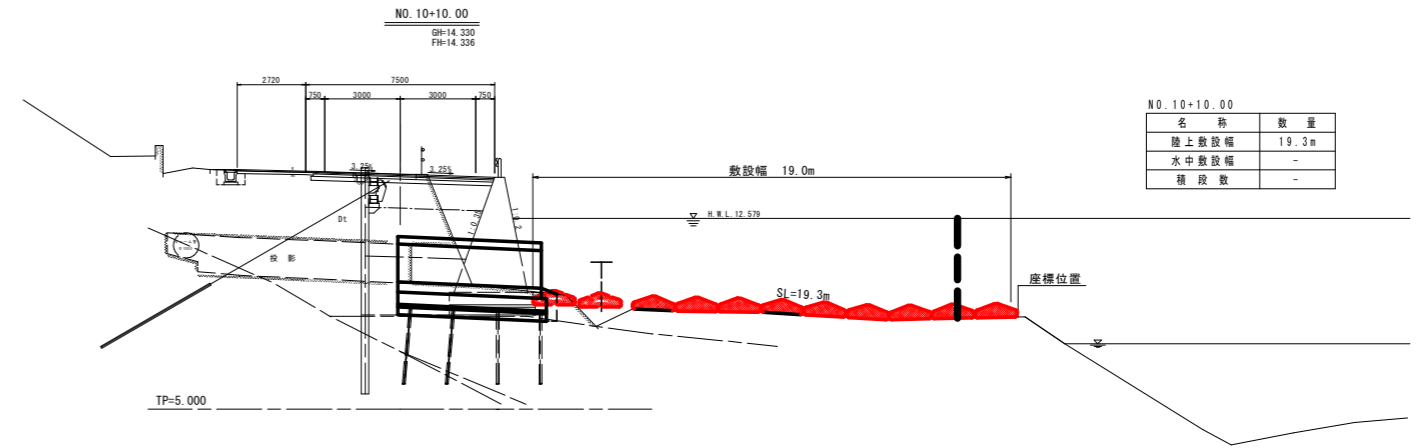


横断面 S=1:150

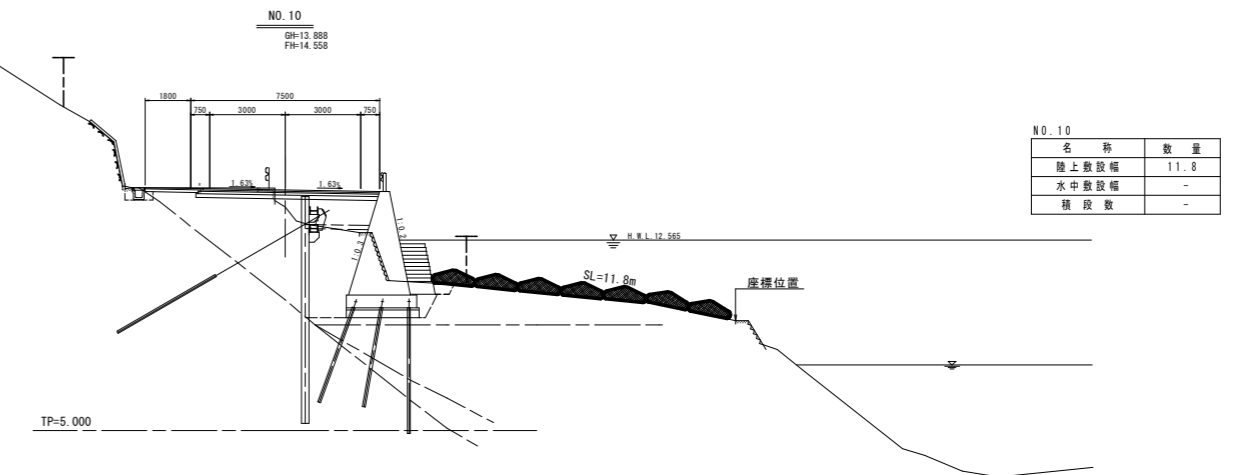
袋詰配置主要点座標

点名称	X座標	Y座標
1	109987.628	96781.693
2	109991.275	96762.730
3	109953.990	96754.925
4	109948.175	96765.798
5	109922.656	96767.206
6	109922.935	96764.507
7	109927.758	96755.643
8	109929.881	96752.536
9	109930.079	96750.546
10	109928.945	96749.256
11	109917.524	96745.851
12	109914.247	96756.844
13	109908.725	96761.355
14	109908.226	96762.812

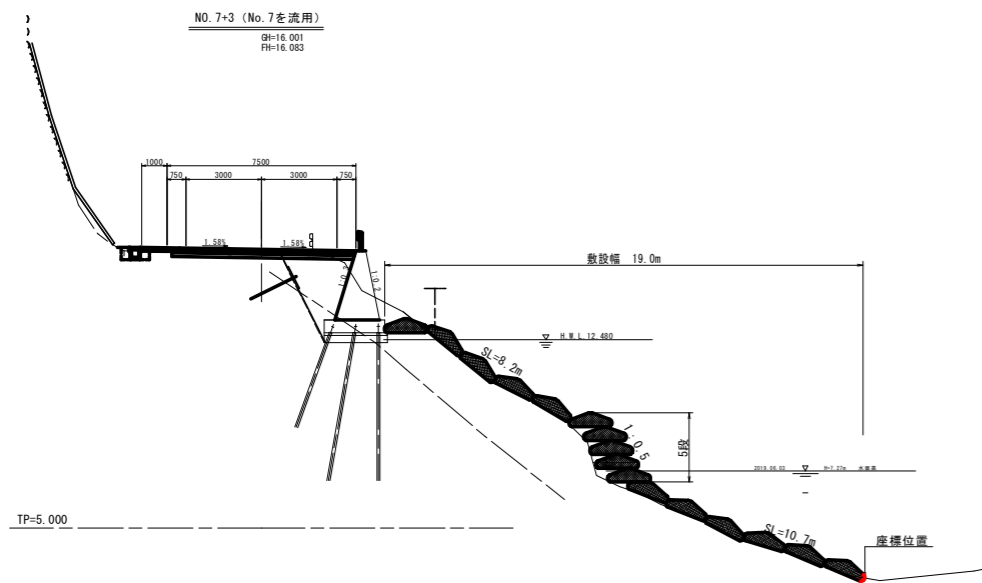
注記)
 1. 座標を指標として擁壁前面より、敷設幅19m以上となるように敷設すること。
 2. No.5~No.10の座標値は参考値とし、袋詰玉石工は法肩まで設置すること。



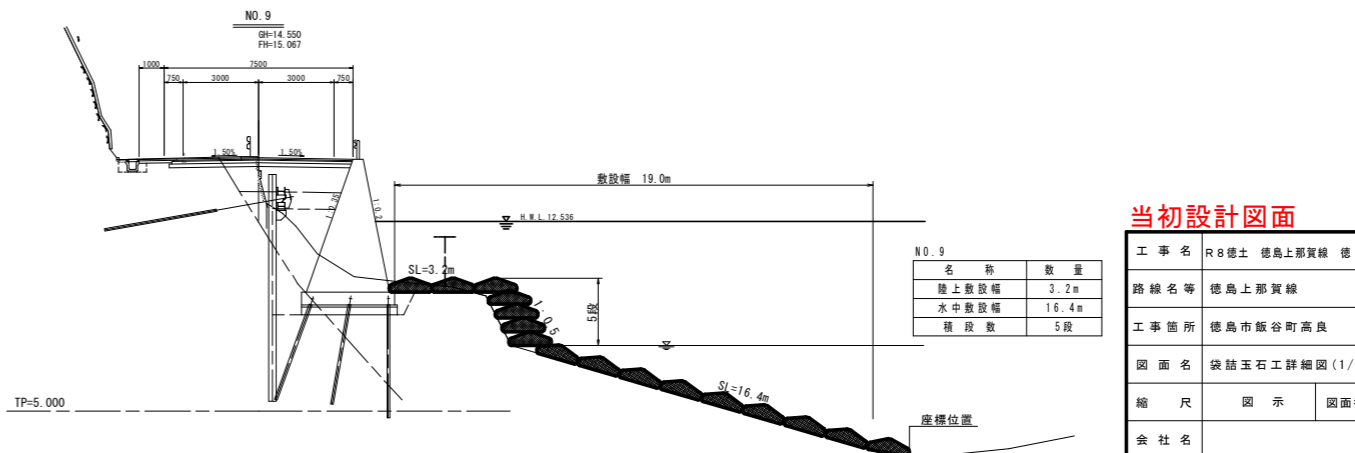
名称	数量
陸上敷設幅	6.5m
水中敷設幅	12.5m
積段数	5段



名称	数量
陸上敷設幅	11.8
水中敷設幅	-
積段数	-



名称	数量
陸上敷設幅	8.2m
水中敷設幅	10.7m
積段数	5段



名称	数量
陸上敷設幅	3.2m
水中敷設幅	16.4m
積段数	5段

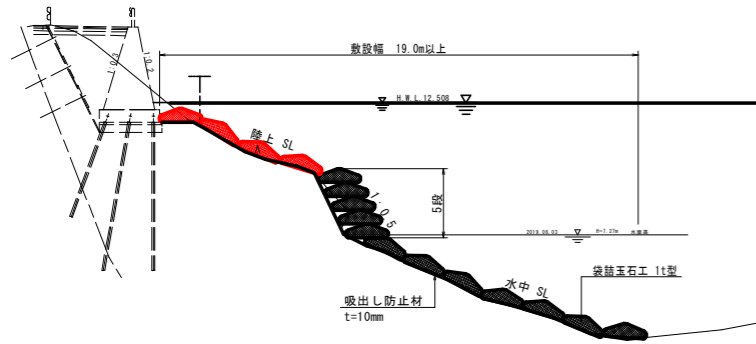
当初設計図面

工事名	R8徳土 徳島上那賀線 徳・飯谷 道路改良工事(特指)		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	徳島市飯谷町高良		
図面名	袋詰玉石工詳細図(1/2)		
縮尺	図示	図面番号	15/16
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

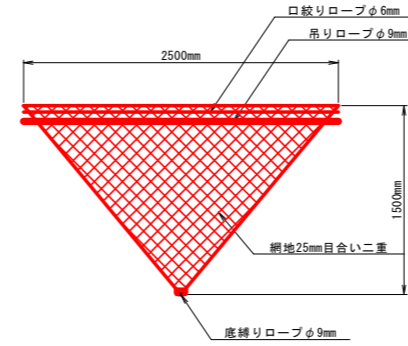
袋詰玉石工詳細図(2/2)

一般図 S=1:30

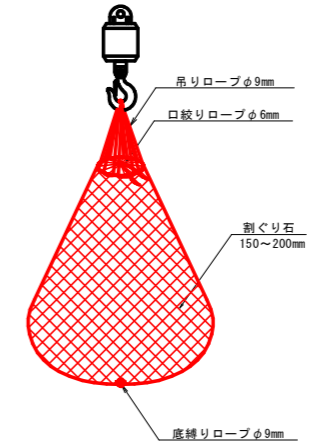
標準敷設図 S=1:100



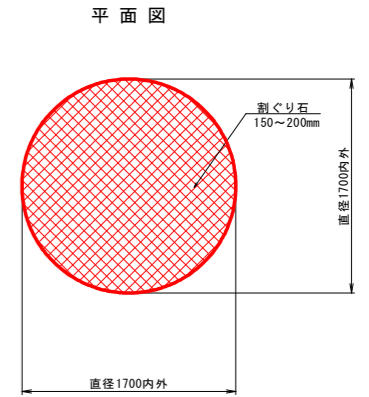
中詰材投入前(外観検査時)の形状図



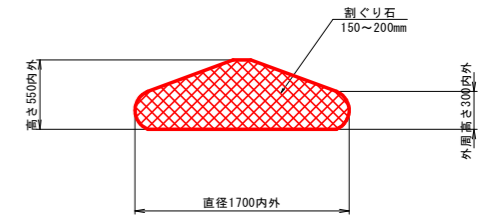
中詰材投入後の形状図



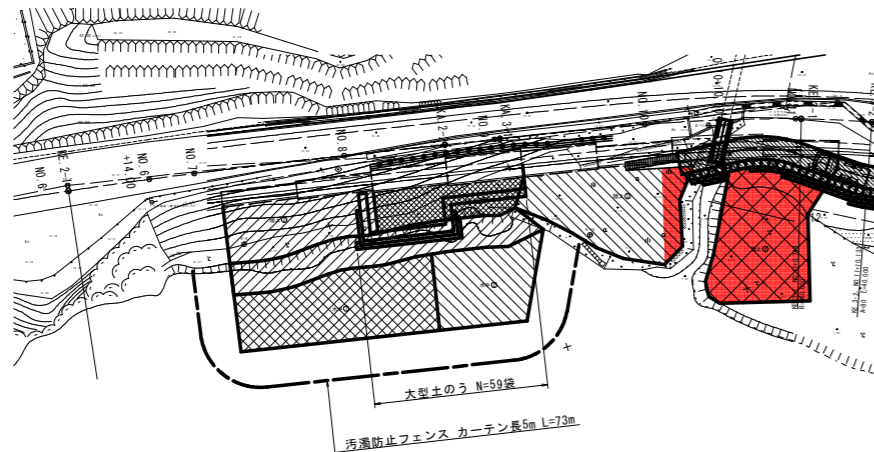
出来形形状図



断面図

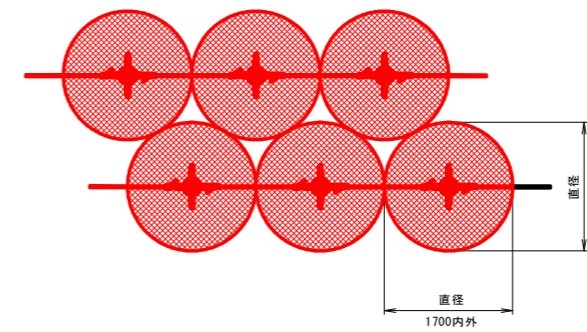


仮設工平面図 S=1:500

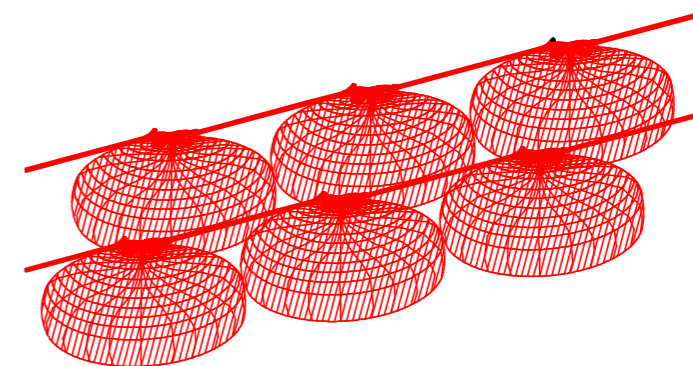


連結詳細図 S=1:50

平面図

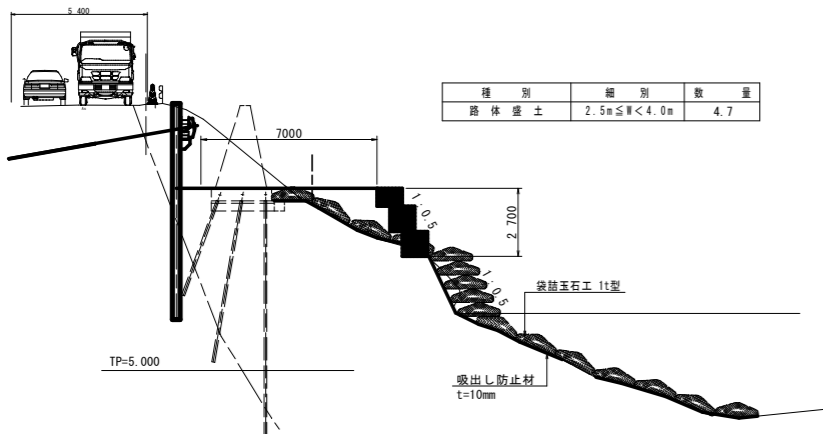


斜視図

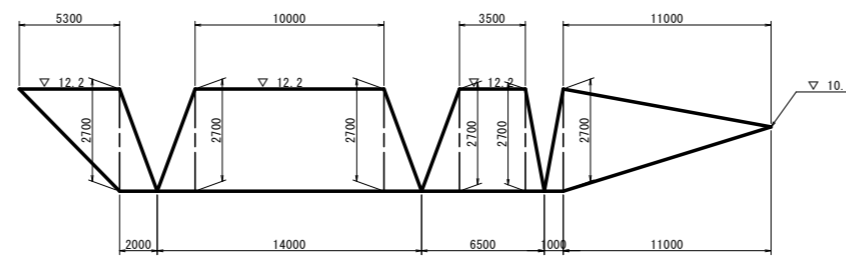


※延長方向に袋同士の連結を行うこと

仮設工横断面図 S=1:150



大型土のう展開図 V=1:100 H=1:200



当初設計図面

工事名	R8徳土 徳島上那賀線 徳・飯谷 道路改良工事(岩掛)		
路線名等	徳島上那賀線		
工事箇所	徳島市飯谷町高良		
図面名	袋詰玉石工詳細図(2/2)		
縮尺	図示	図面番号	16/16
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		